



2022年12月23日

各位

会社名 TREホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 阿部 光男
 (コード: 9247 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員経営管理本部長 上川 毅
 (TEL. 03-6327-2620)

花巻バイオチップ(株)における処分業許可取得及び
 (株)花巻バイオマスエナジーにおける発電出力増加のお知らせ

当社グループ会社の花巻バイオチップ(株) (岩手県花巻市。以下「花巻BC」) は、「木くず」取り扱いについて産業廃棄物及び一般廃棄物の中間処理業の許可を取得いたしました。また、同じくグループ会社の(株)花巻バイオマスエナジー (同。以下「花巻BE」) は、発電出力増加について経済産業省より承認を得ましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 花巻BCの処分業許可取得について

花巻BCは、2017年1月に営業を開始して以来、主に岩手県内で発生する豊富な森林間伐材を破碎してチップ化し、花巻BEなどグループ内の木質バイオマス発電所に出荷しております。

廃棄物処理法では、建設事業者が排出する木くずや、建設工事に伴って伐採された樹木、木材の製造業者など特定の業種から排出される木くずは産業廃棄物であり、林業者を含むその他の業種から排出された木くずや樹木は一般廃棄物と規定されております。

花巻BCでは、従前より保有していた自走式チップパー (カッター式破碎機) に加え、新たにウッドホグ (ハンマー式破碎機) を導入したことで、小石などの異物が混入した木材の処理も容易になりました。そして、移動式処理施設としても許可を受けたことで、岩手県内 (盛岡市を除く。また一般廃棄物については花巻市内に限る) の排出事業場に出向いて破碎処理を行うこともできるようになりました。

この度の許可取得により、廃棄物に該当する林地残材や、事業用造成に伴って発生した雑木 (建材としての利用価値が低い)、河川の支障木などの受入も可能となることから、地元林業者及び廃棄物処理業者、自治体の皆様から大きなご期待をお寄せいただいております。TREグループの一員として、このご期待に応え、高度循環型社会・脱炭素社会の実現に貢献するべく、一丸となって邁進いたします。

2. 破碎機の概要

名称	自走式チップパー	ウッドホグ
処理方式	カッター式	ハンマー式
特長	処理量が多い	小石などが混入していても破碎可能
処理能力	48.6017 t/時	12.4 t/時
稼働時間	1日8時間	1日8時間

3. 花巻BEの発電出力増加について

花巻BEでは、2017年2月の売電開始以来、発電出力は6,250kWでしたが、昨今の木材価格や燃料費等の高騰を受け、発電出力の増加を目指してまいりました。出力を増やすための設備更新や経済産業省への申請業務を経て、2022年10月より発電出力が6,560kW(+310kW)に増加しました。

なお、同じく当社グループ会社である(株)津軽バイオマスエナジー(青森県平川市)においても同様に、発電出力は6,560kWに増加しております。これにより、当社グループで運営する6発電所の年間発電量は、合計で約666,230MWh(一般家庭約18.5万世帯分の年間消費電力量に相当)となります。

4. 業績の見通し

本件が当期連結業績予想に与える影響は精査中ではありますが、中長期的な連結業績の向上に貢献していくものと考えております。



今般導入したハンマー式破砕機「ウッドホグ」

以上